

小中一貫教育 子どもたちの9年間の学びと育ちの連続性

学校教育目標

心豊かにたくましく、自ら学びに向かう子  
~ 元気に登校 笑顔で下校 ~

育成を目指す資質・能力

探究し、主体的に表現する力

Gプロジェクト

◆学びを創る◆

- ・学びの集団づくりと、主体的に学び学び続ける児童の育成を目指す教育
- ・「楽しく確かに学ぶ」授業・環境の創造

自分の考えの再構築

自分なりの考えを表出

人や対象と向き合い、対話

素朴な疑問・興味・違いから問いを生み出す

- ・主体的・対話的で深い学びを重視した授業の創造
- ・基礎基本の知識・技能習得と活用
- ・思考力、判断力、表現力の育成
- ・探究する総合的な学習の実践
- ・コミュニケーション能力の育成
- ・実践的な英語力の育成
- ・学校図書館の計画的な活用
- ・GIGA推進教育の充実

Uプロジェクト

◆つながりを創る◆

- ・互いを尊重し、ともに育つための「つながり」をつくる教育

身近にある人権問題に気付き、よく考え、解決に向けて行動できる

多様性を受け入れ、相手の気持ちを考えて行動できる

相手の話をしっかりと聞き、気持ちに寄り添うことができる

正しい言葉遣いや挨拶を行い、自分の良いところを見つける

- ・人権教育・道徳教育の充実
- ・総合育成支援教育の充実
- ・伝統文化体験での郷土愛の育成
- ・主体性を生かす特別活動の推進
- ・生き方探究パスポートの活用
- ・ユニバーサルデザインの実践

Sプロジェクト

◆安心な要場所(いばしょ)を創る◆

- ・「自己指導能力」と、「自他を守り大切にする力」の育成を支える教育

自ら考え、判断し、行動できる

多様性を認め、尊重し合うことができる

自己存在感を実感することができる

安全・安心な要場所(いばしょ)で過ごすことができる

- ・学びを支える学習規律の育成
- ・生徒指導4つの視点を生かした集団づくり
- ・3つの「あ」の徹底
- ・規範意識の醸成
- ・自分の健康と安全を守る力の育成
- ・体育学習等での体力の向上
- ・食に関する指導の推進
- ・「生活安全」「交通安全」「災害安全」に関する指導の充実
- ・計画的な薬物乱用防止教室等の実施

知(確かな学力)・徳(豊かな心)・体(健やかな体)を一体的に育むための取組

めざす子ども像

◆子どもも教職員も 主体的に学び、学び合う学校へ◆

めざす教職員像

「自ら学ぶ力」

自分から進んで 探(さぐ)り続ける子  
「自ら律し、協働する力」  
考え つながり ともにがんばる子

3つの「あ」

- ◎あいさつ
- ◎ありがとう
- ◎あとかたづけ

- ・自分を見つめ、学び続ける教職員
- ・「すべての児童」を育み支えるために 対話・協働し、つながる教職員

対話・協働

自分事として考動

児童理解に基づいた支援・役割遂行

「あいさつ」「ありがとう」「あとかたづけ」の徹底

組織力(学校力)を高める

- ・学年主任・分掌主任が機能する組織の活性化
- ・OJL機能の充実と活用
- ・「子ども」を中心に対話し実践につなげる研修の実施
- ・危機管理意識の向上と組織的な対応
- ・学校評価を活用した教育活動の改善
- ・カリキュラムマネジメントにおけるPDCAサイクル展開

教職員個々の力を高める

- ・探究する力の育成をめざした授業改善
- ・「わかる喜びと学ぶ楽しさ」を実感する学びの創造
- ・考動する校内研究の充実
- ・めあてをもった研修への参加とアウトプット
- ・主体的な学校運営への参画
- ・働き方改革…時間と業務のマネジメント力向上

地域諸団体との連携  
学校運営協議会との連携(学校関係者評価)  
地域の人材、素材を生かした授業  
京都嵯峨学園・架け橋プログラムの取組

PTAとの連携  
保護者と課題を共有する(保護者アンケート)  
家庭に寄り添った対応  
自学自習の習慣化

地域との連携

家庭との連携

「開かれた学校づくり」(学校評価の活用、HP、学校だよりで情報公開)